



世界に希望を生み出そう

2023~2024

THE ROTARY CLUB OF PORT NAGOYA

Weekly Report

名古屋みなと

承認 1966年 5月12日 例会日 金曜日 12:30
 例会場 名古屋マリオットアソシアホテル
 事務局 TEL 052-221-7020 FAX 052-221-7023
 E-Mail office@portnagoya-rc.com
 URL http://www.portnagoya-rc.com
 会長 柳澤 謙次 幹事 藤掛 誠一郎
 広報・雑誌・会報委員長 野崎 修

CREATE HOPE in the WORLD 世界に希望を生み出そう R.I. 会長 ゴードン・R・マッキナリー



第 2704 回例会 No.34
 2024年(令和6年)5月17日(金) 晴
 「我らの生業」
港友例会

出席報告

会員 61 名中 47 名 出席率 77.04%
 ○ゲスト 米山記念奨学生 王 春琦君
 ○スピーカー 名古屋掖済会病院 院長 北川 喜己君

会長挨拶

会長 柳澤 謙次君



皆さんこんにちは、先週は2日続きの例会でしたがたくさんの方が栄に集まっていただきました。例会は数分で終わり、皆さんそれぞれクーポンを片手に楽しんできたことと思います。

あの時私は午後2時から、池下のルブラ王山で行われる中部みらいロータリークラブの15周年記念祝賀会に藤掛幹事とともに出席してまいりました。みらいロータリークラブは普通のロータリークラブとは違うことはわかっていましたが、行って見てびっくりなんと15名の会員で年会費11万円、そしてメンバーは米山OBをはじめ学者、大学の先生、声楽家とかで、最近は経営者もちらほら入ってきましたが、とにかくエキスパートの集まったロータリーです。そしてなんと驚くことに3~4年後にはガバナー補佐を輩出して、IMを主宰するそうです。当然会長は3年ごとに回ってくるそうです。会長と話していると、身の丈に合った活動をしているとのこと、例会場はガバナー事務所会議室で夜行い基本食事なしで、実際に未来のメンバーたちといろいろ歓談していると「これもあり」かと思えてきました。

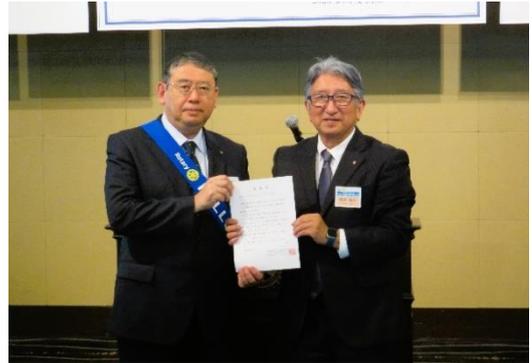
そしてこのクラブの名前が今度名古屋みらいロータリークラブになり我がみなとと2文字違うだけになりました。

その祝賀会では着席順からして名古屋、南西中とかと同じテーブルになり、またそれぞれ任期終盤でということもあって、各クラブの本音をいろいろ話し合った非常に有意義な祝賀会でありました。

今日は北川君の自己紹介です。先日映画を拝見しましたが、ぜひ現在の救急医療の現状も含めお話が頂けたらと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

名古屋掖済会病院より感謝状授与

名古屋掖済会病院 院長 北川 喜己君
 会長 柳澤 謙次君



奨学金授与

米山記念奨学生 王 春琦君



ニコBOX

(北川君、自己紹介たのしみです) 柳澤会長
 (北川君、新入会員自己紹介を楽しみにしています!) 藤掛幹事

(5月14日に、はからずも自動車整備業務におきまして黄綬褒章を受賞してまいりました) 加藤茂君

(先週末の鈴鹿クラブマンレースで自己ベストの5位となりました) 栢森君
 (先日、中村君の子孫会のお手伝いをさせて頂きました。中村君のご両親の結婚100周年記念日に80名以上の方があつまりました。すばらしい会にご一緒させて頂きありがとうございました) 橋本美さん
 (長谷川君、先日はお食事会楽しかったです。ありがとうございました。また行きましょう) 野村君

本日合計 24,000 円
 累計 1,692,620 円

同好会報告 ゴルフ会会長 沼野 明君

三好カントリー倶楽部開催 コンペ
 優勝 加藤 嗣郎君



幹事報告 藤掛 誠一郎君

1. 先週行われました理事会の報告です。横山佑希君の入会について7月1日入会で承認されました。再入会に関するクラブ内規改定案について。再入会を内規に規定を新設すること、「出席者表彰」「ロータリアンとしての在籍者表彰」の規定の変更すること、次年度ロータリー活動計画書に反映させることを承認されました。

2. 掲示物について報告です。ロータリー文庫からパスワードのお知らせがあります。期限は6月末までです。クラブ名の変更が二つのクラブがあります。愛知ロータリーEクラブが「愛知友愛ロータリークラブ」に、中部名古屋みらいロータリークラブが「名古屋みらいロータリークラブ」に変更になります。ホワイトボードに掲示しておりますので、ご確認ください。

3. 地区などの報告です。5月11日、先ほど名称変更報告しました名古屋みらいロータリークラブ創立15周年記念式典・祝賀会に柳澤会長と藤掛が出席しました。

以上です。

新入会員「自己紹介」

名古屋掖済会病院 院長 北川 喜己君



1958年10月30日、愛知県名古屋市で生まれました。姉が一人、学校は内山小学校→東山小学校→城山中学校です。医学部時代は硬式テニスをやっていました。卒業後は外科に入局し、ひたすら腹部外科医の道を歩きました。

転機が訪れたのは2005年、愛知万博(愛・地球博)での出来事でした。愛知万博の長久手会場で入場者の男性が突然倒れ、心肺停止状態になったのですが、万博スタッフと会場内の医師の素早い対応によって一命を取り留めました。会場内には医師や救命士が待機するほか、警備員らスタッフも緊急時に備えて訓練を重ねていて、「過去の大規模イベントでは例がない」(博覧会協会)とされる手厚い救急医療体制が功を奏した形でした。開幕以降配備されたAEDを使っでの救命事例(社会復帰)は初めてで、この会場内の医師が私だったのです。

それ以降私は救急の魅力にひかれ外科医の道から救急医へ大きく人生を転換しました。さらに2007年に日本DMAT隊員となり2011年に東日本大震災に出動して広域医療搬送などの任務を行ったことで災害医療にも足を突っ込むことになりました。その後はクルーズ船ダイヤモンドプリンセス号のコロナ対応や今年初めの能登半島地震にも出動しています。

2023年に名古屋掖済会病院の病院長となり、名古屋みなとロータリークラブに入会させていただきました。今年東海テレビが当院のERを主にして約9か月密着取材したドキュメンタリー映画「その鼓動に耳をあてよ」が封切られ、生まれて初めて舞台挨拶を経験しました。4月のクラブ貸し切りの観賞会では支援金をいただきありがとうございました。

たまの余暇は海釣りなどを楽しますが、やはりなんといっても一番の楽しみは宴席です。どうぞこれからもお付き合いのほど、宜しくお願い致します。

月	日	今後の例会予定
5	24	卓話 ウズベキスタン交流支援代表 ブニヨドベック氏 17F「コスモス」
	31	休会
6	7	第3回クラブフォーラム 17F「コスモス」
	14	港友例会 17F「コスモス」
	21	休会
	28	退任挨拶 17F「コスモス」